

第2 全国の調査結果との比較

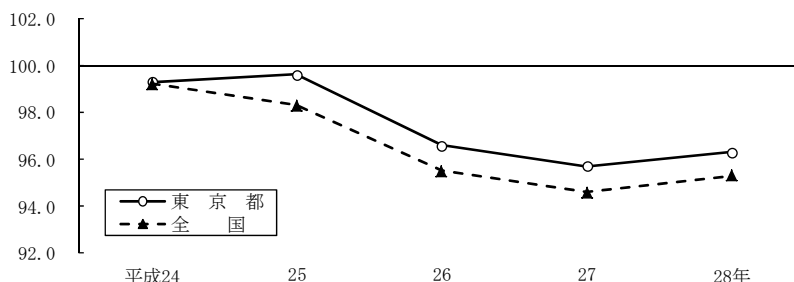
1 賃金（事業所規模5人以上、調査産業計、現金給与総額）（平成22年平均＝100）

平成28年の東京都の実質賃金指数は、96.3となり前年比0.6%増で、全国の実質賃金指数は95.3となり前年比0.7%増となった。【表13、図5、統計表第16表】

表13 実質賃金指数の推移（事業所規模5人以上、調査産業計、現金給与総額）（平成22年平均＝100）

地域	平成24年	25年	26年	27年	28年
東京都	99.3	99.6	96.6	95.7	96.3
全国	99.2	98.3	95.5	94.6	95.3

図5 実質賃金指数の推移（事業所規模5人以上、調査産業計、現金給与総額）（平成22年平均＝100）



2 労働時間（事業所規模5人以上、調査産業計）（平成22年平均＝100）

平成28年の東京都の総実労働時間指数は97.1で前年比0.7%減で、全国の総実労働時間指数は98.0で前年比0.6%減となった。

また、東京都の所定外労働時間指数は97.4で前年比4.9%減で、全国の所定外労働時間指数は105.9で前年比1.5%減となった。

【表14、図6、表15、図7、統計表第18表、第20表】

表14 総実労働時間指数の推移（事業所規模5人以上、調査産業計）（平成22年平均＝100）

地域	平成24年	25年	26年	27年	28年
東京都	100.4	98.4	97.3	97.8	97.1
全国	100.3	99.3	98.9	98.6	98.0

図6 総実労働時間指数の推移（事業所規模5人以上、調査産業計）（平成22年平均＝100）

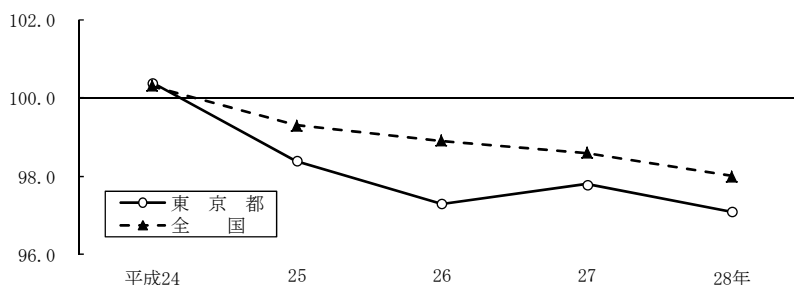
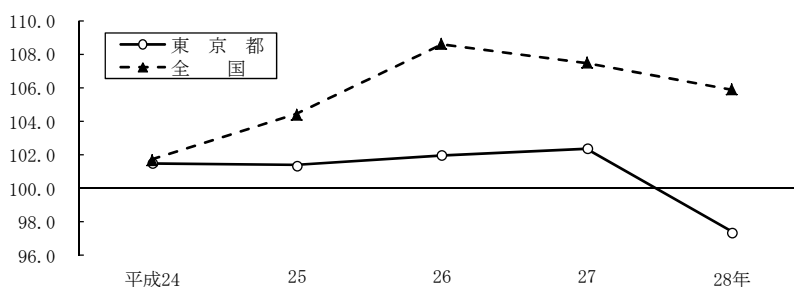


表15 所定外労働時間指数の推移（事業所規模5人以上、調査産業計）（平成22年平均＝100）

地域	平成24年	25年	26年	27年	28年
東京都	101.5	101.4	102.0	102.4	97.4
全国	101.7	104.4	108.6	107.5	105.9

図7 所定外労働時間指数の推移（事業所規模5人以上、調査産業計）（平成22年平均＝100）



3 雇用（事業所規模5人以上、調査産業計）（平成22年平均＝100）

平成28年の東京都の常用雇用指数は102.0で前年比1.4%増となった。全国の常用雇用指数は108.0で前年比2.1%増となった。

また、東京都のパートタイム労働者比率は、前年差で0.2ポイント上昇し24.7%となった。全国のパートタイム労働者比率は、前年差で0.2ポイント上昇し30.7%となった。

【表16、図8、表17、図9、統計表第10-1表、第21表】

表16 常用雇用指数の推移（事業所規模5人以上、調査産業計）（平成22年平均＝100）

地域	平成24年	25年	26年	27年	28年
東京都	99.4	99.2	100.6	100.6	102.0
全国	101.3	102.1	103.6	105.8	108.0

図8 常用雇用指数の推移（事業所規模5人以上、調査産業計）（平成22年平均＝100）

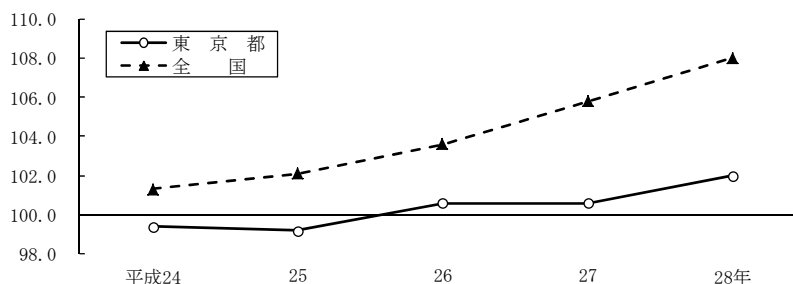
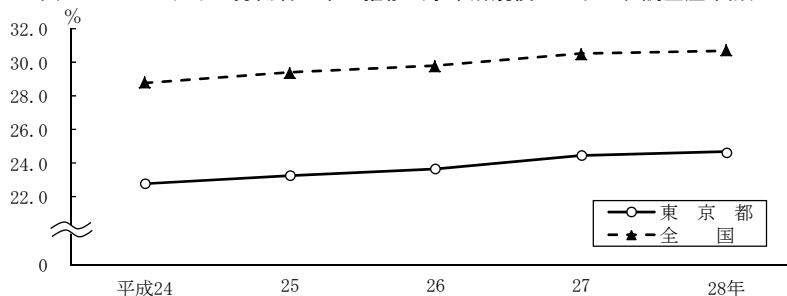


表17 パートタイム労働者比率の推移（事業所規模5人以上、調査産業計）

（単位：％）

地域	平成24年	25年	26年	27年	28年
東京都	22.8	23.3	23.7	24.5	24.7
全国	28.8	29.4	29.8	30.5	30.7

図9 パートタイム労働者比率の推移（事業所規模5人以上、調査産業計）



注）全国の数値は、厚生労働省では小数点以下第2位まで公表しているが、本グラフでは東京都との比較のため、小数点以下第2位を四捨五入している。

（資料） 全国の数値は、「毎月勤労統計調査平成28年分結果確報」（平成29年2月22日公表、厚生労働省政策統括官付参事官付雇用・賃金福祉統計室）による。

厚生労働省 毎月勤労統計調査HP：<http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/30-1a.html>